

# ロンドンオリンピック 陸上女子5000m・1万m 出場

# 総社から世界へ！



Hitomi Niiya  
**新谷 仁美**  
(西郡出身、ユニバーサルエンターテインメント所属)

写真提供：ユニバーサルエンターテインメント

—西郡出身の新谷仁美さんがロンドンオリンピック陸上女子5000mと1万mの2種目へ出場する

6月に行われた陸上日本選手権兼ロンドン五輪代表選考会の女子5000mで優勝。日本陸上競技連盟は正式に新谷さんを代表に承認した。「うれしいというよりオリンピックに向けての厳しい練習に気持ちを切り替えなければと思った」と、初のオリンピックへの切符を手にした瞬間の気持ちを語る。「でも、内心はほっとしています」とも。5000m一本で世界を舞台に勝負する予定だったが、急遽

日本陸上競技連盟の打診を受け、すでにオリンピックの参加標準記録Aを突破していた1万mでも出場を決めた。「オリンピックはだれでも出られるわけではない。期待は大きいが出られることはとても光栄に思う。周りの期待を力に変えて、万全の状態です」と意気込む。

初のオリンピックで、2種目に出場する新谷さん。その世界への道は平坦なものではなかった。2年前の夏、周囲の期待に応えられず何もかも捨てて岡山に帰った。「そのときが一番つらかった」と振り返る。「社会人と

して反省している」。同世代の友人がやりたいことを見つけて働いている姿に、自分を見つめ直した。「生きていくには仕事をしなければならぬ。私には走ることが仕事」。そう心に決めた。

走ることが仕事だときっぱり言い切る。だからこそ結果を求める。「結果を出してこそプロ」と、厳しい表情をするが、「アスリートとしてだけでなく女性としての新谷仁美も見たい」と、自慢のネイルアートとともに24歳のかわいらしい笑顔も見せてくれた。

—6月29日には母校の山手小学校と総社東中学校で壮行式が行われた



## 新谷仁美 (にいやひとみ)

昭和63年生まれ。山手小学校、総社東中学校出身。高校は興讓館高校に進み全国高校駅伝の1区で3年連続区間賞をとった。初マラソンとなった2007年の東京マラソンで初優勝を飾る。2011年は日本選手権5000mで2位になるほか、韓国テグ世界陸上5000mにも出場し決勝進出を果たした。今年4月には兵庫リレーカーニバルで初の1万mに出場し、五輪参加標準記録Aを突破して優勝した

「総社は大切な場所。これからも大事にしていきたい。私のために多くの人が集まってくれて本当にうれしかった」と、熱い声援に背中を押されて改めてがんばらなければと思ったという。1万mは8月4日、5000mは8月7日(日本時間)にスタートする。「皆さんの力になれるような走りをしたい。そしていい報告ができるよう結果が出れば。目標は8位入賞です」とメッセージをくれた。



6月29日に母校の山手小学校と総社東中学校で壮行式が行われ、同校の児童・生徒のメッセージが書かれた応援旗や、山手幼稚園児の手作りの金メダル、千羽鶴、花束などを贈り、新谷さんの健闘を祈った

## オリンピック みんなで応援しよう！

総社市出身の2選手の試合観戦イベント(パブリックビューイング)を次のとおり実施します。

### ■新谷仁美選手

競技開始日時(日本時間)・種目

- 8月4日(土) 5:25 10000m決勝
- 8月7日(火) 18:55 5000m予選
- 8月11日(火) 4:05 5000m決勝

場所 総合福祉センター、山手公民館

### ■清水聡選手

競技開始日時・種目 未定(決定次第、市ホームページでお知らせします)

※試合日程や番組放送の都合により予告なく変更になる場合があります。開催時間など市ホームページで確認してお越しください

問い合わせ 生涯学習課体育振興係 ☎92-8367